

学校教育目標

だれもが笑顔になる学校

- 子供たちにとって「自分の居場所となり、学びの楽しさを実感し、未来に希望がもてる」学校
- 教職員にとって「子供の成長を共に実感し、自信と働きがいを感じる」学校
- 保護者、地域にとって「安心感と信頼感をベースとした誇りに思える」学校

つつじが丘小のみんなが、安全な環境の中で安心して毎日を過ごし、感動を共有できる学校であることが一人一人の笑顔につながり、児童、保護者、地域の方にも夢や希望をもって楽しく、学び合える学校になっていく。

一人一人が夢や希望をもち、成長を実感できること

めざす児童像

みずから学び、表現する子（知）

→問題意識をもち、解決のために主体的に考え、表現する力を身に付けている子

課題解決に向け、学んだことを生かしながら粘り強く探求し続けたり、学ぶことの楽しさを知り、自分を高めようとしたりする子供の育成を目指す。**6年間で育てたい力と心→自分のことを自分で考え、選択し、決定できる。**

認め合い、協力して行動する子（徳）

→相手の立場で物事を考え、行動する態度を兼ね備えている子

相手の個性を認め、受け入れることで、自分を大切にするように相手も大切にしながら、周りの人間と協働して取り組もうとする態度を養う。**6年間で育てたい力と心→人との上手なかかわり方を学び、人の役に立つ喜びを感じ、相手のことを考えて行動する。**

すすんで体を整える子（体）

→基本的な生活習慣を身に付け、心身ともに健康な子

「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付いており、登校の60分前には起床する等、基本的な生活習慣を身に付け、心身ともに健康でたくましく生きようとする態度を養う。**6年間で育てたい力と心→自分の身体を大切にし、整える方法を身に付ける。**

めざす学校像

未来に向かってチャレンジできる学校

これからの時代に必要な「生きる力」を身に付けさせるため、学校の役割を果たし、保護者・地域の信託に応える開かれた学校

一人一人の居場所となる学校

児童一人一人が集団の中で自己有用感を感じ、自分の良さを発揮し、他者を尊重しながら共に喜びを感じられる学校

めざす教師像

- (1) 楽しくわかる授業を目指し、研究と修養に努め、授業力向上に励む教師
- (2) 人権感覚を磨き、真摯な姿勢で子供に接し、子供たちから信頼される教師
- (3) 保護者の思いを受け止め、家庭及び地域と連携、協働できる教師
- (4) 当事者意識をもち、組織の一員としてチームで職務を推進しようとする教師
- (5) 謙虚な姿勢で教育公務員としての自覚と責務を果たそうとする教師